

ハザードマップ作成の目的

神奈川県では、急傾斜地法や砂防法などに基づき対策工事を進めていますが、県内には多数の危険箇所があり、すべての対策工事を実施するには、莫大な費用と期間が必要となります。このため、まずは村民の生命と身体を守るため、警戒避難体制の整備などのいわゆるソフト対策を推進するもので、梅雨期の集中豪雨や台風に伴う豪雨などにより、土砂災害が予想される場合に、住民の皆さんのが避難などの適切な行動をとっていただくために土砂災害防止法に基づき村の役割としてハザードマップを作成したものです。

日ごろからご家族や地域の方と話し合っていただき、土砂災害による被害の軽減にお役立てください。

土砂災害の種類と前兆現象

こんな現象を見たら、早めに避難しましょう！

土石流の前兆現象

- ・急に川の流れが濁り流木が混ざっている。
- ・山鳴りがする。
- ・雨が降り続いているのに川の水位が下がる。

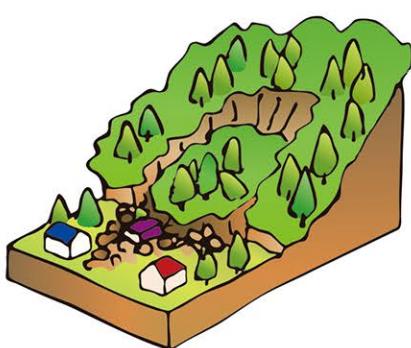


土石流とは……

山腹、川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象。

地すべりの前兆現象

- ・沢や井戸の水が濁る。
- ・地面にひび割れができる。
- ・斜面から水がふき出す。



地すべりとは……

斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象。

がけ崩れの前兆現象

- ・がけに割れ目が見える。
- ・がけから水がわき出している。
- ・がけから小石がばらばらと落ちてくる。



がけ崩れとは……

地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちる現象。

ここに紹介した現象が、土砂災害発生の前兆現象の全てではなく、また、これらの現象が見られなくても土砂災害が発生する場合があります。